



GLOBAL-DINING CO., LTD.

2014年12月期 第2四半期 決算説明会資料  
August 7th, 2014

2014年12月期  
第2四半期 決算報告

# Contents

## 2014年12月期 第2四半期 決算報告

### 業績サマリー

・ 損益計算書の概要(連結)	5
・ 貸借対照表の概要(連結)	6
・ キャッシュ・フローの概要(連結)	7
・ 過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結)	8

### 事業計画サマリー

・ 2014年12月期 通期計画(連結)	10
----------------------	----

### 2014年上期の振り返り

・ 2014年売上高前年対比率 月次推移	12
・ 全店売上実績と前年比	13
・ カフェラ・ボエム & ゼスト キャンティーナ	14
・ モンスーンカフェ & 権八	15
・ デイナーレストラン & その他	16
・ 2014年上期の振り返り	17

### 2014年下期の取り組み

・ 2014年下期の取り組み	19
----------------	----

### 参考資料

・ 会社別実績概要	21
・ 会社別予算概要	22
・ 損益計算書概要(国内)	23
・ 客数と客単価の前年同期比推移(国内)	24
・ 損益計算書概要 - 連結子会社(米国)	25
・ 2014年12月期 第2四半期累計 赤字店舗一覧	26

## .業績サマリー

## 損益計算書の概要(連結)

	2014年12月期 第2四半期累計期間						2013年12月期 第2四半期累計期間			
	実績		当初計画				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	4,939	100.0%	5,189	100.0%	(250)	-4.8%	5,501	100.0%	(562)	-10.2%
営業利益	(127)	-2.6%	28	0.5%	(155)	-	106	1.9%	(234)	-
経常利益	(153)	-3.1%	29	0.6%	(183)	-	134	2.4%	(288)	-
四半期純利益	(169)	-3.4%	22	0.4%	(192)	-	398	7.2%	(568)	-
1株当たり 四半期純利益	16円91銭		2円23銭				39円68銭			

(金額の単位:百万円)

期中平均株数(単位:千株)

6/30/2013: 10,044

6/30/2014: 10,048

為替レート

JPY/USD 98.59

JPY/USD 101.36

### 【売上高】

- 国内は客数の減少を客単価で補えず前年より悪化。特にラ・ボエムコンセプトの売上高悪化が響く形となった。  
前年比:既存店 7.5%(カフェラ・ボエム自由が丘を除くと 6.6%) 全店 10.7%
- 米国はUSドルベースで、モンスーンカフェの売上高落ち込みが激しく前年より悪化。  
前年比(USドルベース): 5.9%

### 【コスト】

- 国内は販管費が実額で減少したが販管費率はほぼ前年並みとなった。店舗労務費率が1.1ポイント、店舗経費率が1.6ポイント悪化、売上減少に伴い固定費率も1.2ポイント悪化し、利益を押し下げる要因となった。
- 米国は前年比での改善が見られず、売上総利益段階で赤字となった。

### 【その他】

- 経常利益段階での悪化要因は、為替差損21百万円、借入金・社債の支払利息15百万円が主な要因。
- 国内店舗閉鎖に伴い減損損失8.1百万円を特別損失として計上。

## 貸借対照表の概要(連結)

	2014年12月期 第2四半期		2013年12月期 期末		増減	
<b>流動資産</b>	<b>1,502</b>	<b>19.4%</b>	<b>1,901</b>	<b>23.1%</b>	<b>(399)</b>	<b>-21.0%</b>
現預金	911		1,220		(309)	
売掛金	267		351		(83)	
原材料及び貯蔵品	156		180		(23)	
商品及び製品	15		30		(15)	
前払費用	105		102		2	
その他	45		15		29	
<b>固定資産</b>	<b>6,246</b>	<b>80.6%</b>	<b>6,317</b>	<b>76.9%</b>	<b>(71)</b>	<b>-1.1%</b>
有形固定資産	4,827	62.3%	4,869	59.2%	(41)	-0.9%
建物・構築物	2,096		2,139		(43)	
工具器具	131		110		21	
リース資産	13		9		3	
土地	2,579		2,605		(26)	
建設仮勘定	7		3		3	
無形固定資産	15	0.2%	8	0.1%	7	82.1%
投資その他の資産	1,402	18.1%	1,439	17.5%	(36)	-2.6%
投資有価証券	22		23		(1)	
長期前払費用	10		7		2	
差入保証金	1,370		1,408		(37)	
<b>総資産</b>	<b>7,748</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,219</b>	<b>100.0%</b>	<b>(471)</b>	<b>-5.7%</b>

	2014年12月期 第2四半期		2013年12月期 期末		増減	
<b>負債合計</b>	<b>3,543</b>	<b>45.7%</b>	<b>3,801</b>	<b>46.2%</b>	<b>(257)</b>	<b>-6.8%</b>
<b>流動負債</b>	<b>1,333</b>	<b>17.2%</b>	<b>1,407</b>	<b>17.1%</b>	<b>(73)</b>	<b>-5.2%</b>
買掛金	335		415		(79)	
1年以内返済予定 長期借入金	294		257		36	
未払金	167		128		39	
未払費用	337		366		(28)	
未払法人税等	22		26		(4)	
資産除去債務	12		41		(29)	
その他	163		171		(8)	
<b>固定負債</b>	<b>2,209</b>	<b>28.5%</b>	<b>2,393</b>	<b>29.1%</b>	<b>(184)</b>	<b>-7.7%</b>
社債	670		1,360		(690)	
長期借入金	846		348		498	
資産除去債務(固)	571		576		(4)	
繰延税金負債	86		77		9	
その他	34		31		3	
<b>純資産</b>	<b>4,204</b>	<b>54.3%</b>	<b>4,418</b>	<b>53.8%</b>	<b>(213)</b>	<b>-4.8%</b>
資本金	1,472		1,472		0	
資本剰余金	2,127		2,127		0	
利益剰余金	879		1,055		(175)	
為替換算調整勘定	(285)		(242)		(43)	
その他	10		5		5	
<b>負債・純資産合計</b>	<b>7,748</b>	<b>100.0%</b>	<b>8,219</b>	<b>100.0%</b>	<b>(471)</b>	<b>-5.7%</b>

(単位:百万円)

- 現預金は、借入金返済・設備投資などの支払により309百万円の減少。
- 銀行からの借入により第1回無担保社債の期限前償還を実施したため、社債金額が690百万円減少。これに伴い借入金額が増加。
- 利益剰余金は業績悪化の影響により175百万円の減少。

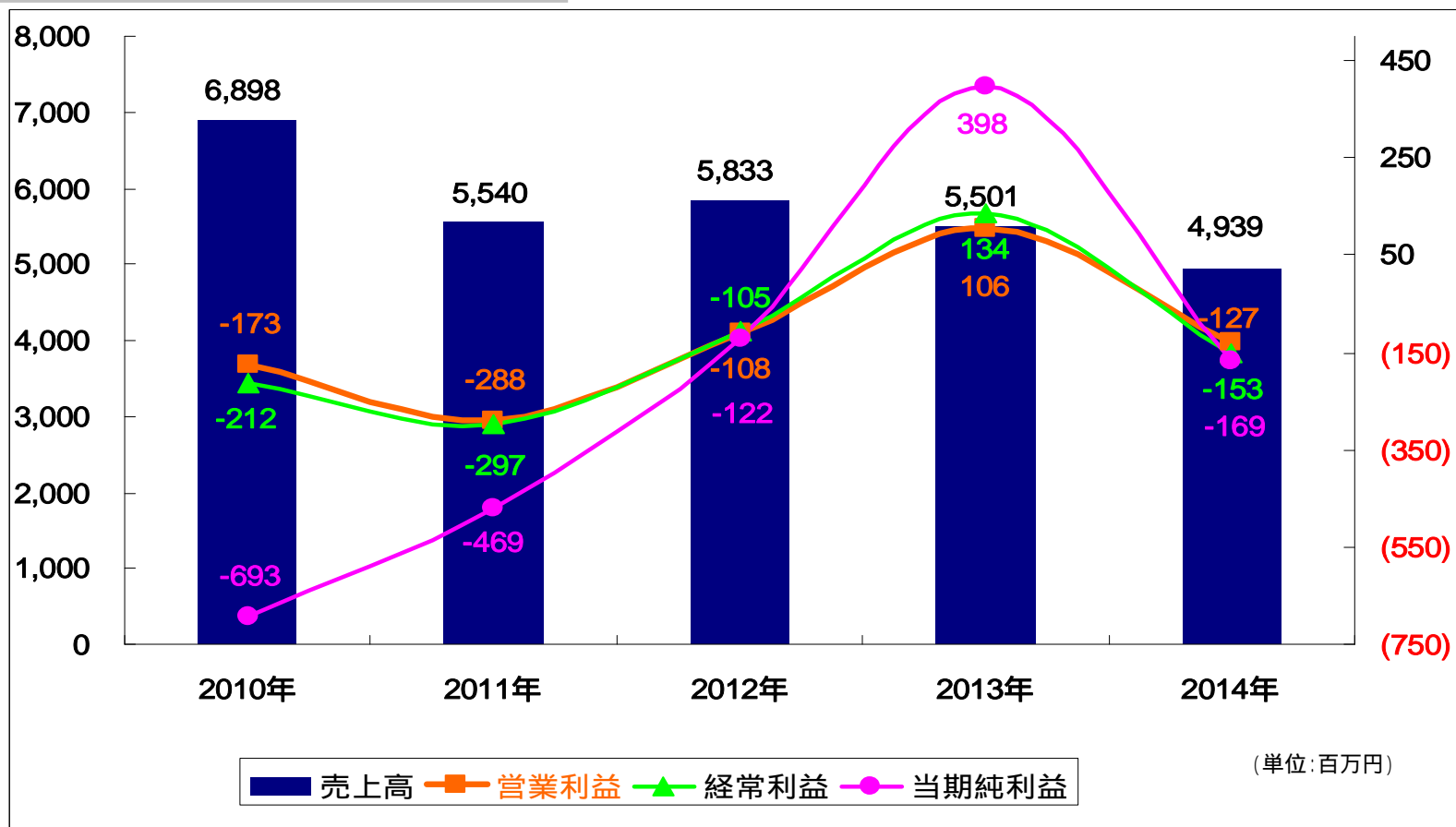
## キャッシュ・フローの概要(連結)

連結	2014年12月期 第2四半期累計期間	2013年12月期 第2四半期累計期間	増減
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(12)</b>	<b>123</b>	<b>(135)</b>
税金等調整前四半期純損益	(161)	382	(543)
減価償却費	137	158	(20)
為替差損益	20	(21)	42
有形固定資産売却損益	0	(300)	300
減損損失	8	49	(41)
法人税等の支払額	(17)	(17)	0
その他	0	(126)	126
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(119)</b>	<b>771</b>	<b>(890)</b>
有形固定資産の取得による支出	(78)	(32)	(46)
有形固定資産の売却による収入	0	780	(780)
資産除去債務の履行による支出	(46)	(90)	44
保証金の回収による収入	28	113	(84)
保証金の差入による支出	(14)	0	(14)
その他	(8)	0	(8)
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>(158)</b>	<b>(239)</b>	<b>80</b>
短期借入金の増減額	0	(216)	216
長期借入れによる収入	690	330	359
長期借入金の返済による支出	(155)	(349)	194
社債の償還による支出	(690)	0	(690)
その他	(3)	(3)	0
<b>現金及び現金同等物に係る換算差額</b>	<b>(18)</b>	<b>1</b>	<b>(20)</b>
<b>現金及び現金同等物の増減額</b>	<b>(309)</b>	<b>657</b>	<b>(966)</b>
<b>現金及び現金同等物の期首残高</b>	<b>1,220</b>	<b>513</b>	<b>707</b>
<b>現金及び現金同等物の期末残高</b>	<b>911</b>	<b>1,170</b>	<b>(258)</b>

(単位:百万円)

- 営業活動によるキャッシュフローは業績悪化の影響等により、前年比 135百万円の 12百万円。
- 投資活動によるキャッシュフローは、不採算店舗閉鎖が落ち着いたため保証金の回収による収入が減少、前年の権八ビバリーヒルズ売却収入の影響もあり、前年比 890百万円の 119百万円。
- 財務活動によるキャッシュフローは借入を行い社債を償還した影響で、支出と収入の出し入れが発生。順調に借入金を返済しており、結果として前年比+80百万円の 158百万円。
- 現金及び現金同等物は、309百万円のキャッシュアウトとなり、去年同期比 258百万円の911百万円。

## 過去5年間 売上高等主要数値の推移(連結)



- 売上高は実額で減少し、既存店売上高も減少。
- 2013年は黒字を回復したが、2014年は再び赤字化。主なトピックとしては前述の通りであるが、売上高の減少及びその影響を和らげる費用のコントロールができなかったことが原因。
- 2010年はマカオ事業の精算・2011年は震災の影響が色濃く残り損失が出た。2013年には業績の回復と権八ビバリーヒルズ売却の影響で大幅に純利益が残ったが、2014年は苦戦を強いられている。



## . 事業計画サマリー

## 2014年12月期 通期計画(連結)

連結	2014年12月期 通期計画					2013年12月期 通期実績				
	修正予算		当初予算			構成比	差異		構成比	差異
		構成比		構成比						
売上高	10,291	100.0%	10,535	100.0%	(244)	-2.3%	10,932	100.0%	(641)	-5.9%
営業利益	(49)	-0.5%	50	0.5%	(99)	-197.0%	170	1.6%	(219)	-
経常利益	(73)	-0.7%	54	0.5%	(127)	-236.7%	234	2.1%	(307)	-
当期純利益	(96)	-0.9%	40	0.4%	(136)	-	385	3.5%	(481)	-
1株当たり 当期純利益	9円64銭		3円98銭				38円36銭			

想定為替レートJPY/USD=101.36

(単位:百万円)

### 【計画売上高】

- 国内:前年実績比 6.0%
- 米国:前年実績比 +0.6% (USドルベース)
- 国内不採算店舗の閉鎖と既存店の売上不振により売上高減少。引き続き国内及び米国の既存店売上高増加が課題。

### 【コスト】

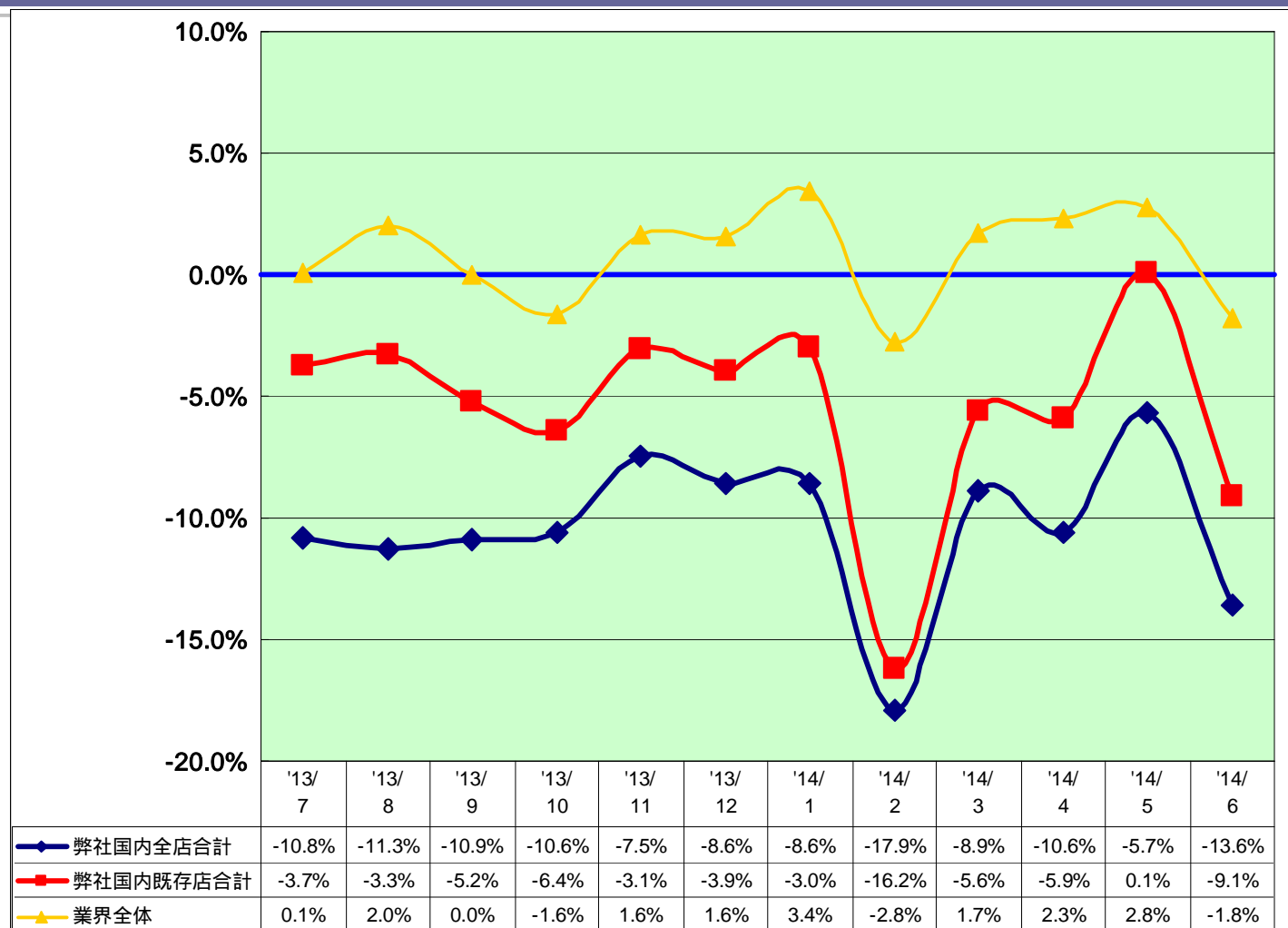
- 国内:材料費率・販管費率は前年並みを見込む。労務費率・経費率は上期実績も鑑み悪化の見込み。
- 米国:材料費率はほぼ前年並みだが、労務費率・経費率が悪化の見込み。特に労務費率が大幅に悪化する見込み。

### 【その他】

- デカダンス ドュ ショコラ渋谷マークシティ賃貸借契約満了のため撤退。
- 不採算店のカフェ ラ・ボエム恵比寿を閉鎖し収益性の改善を図る。
- カフェ ラ・ボエム自由が丘が火災の影響で営業停止。8月中旬に営業再開予定で巻き返しを図る。
- 6月にモンスーンカフェ表参道をグランドオープン。
- 既存店売上高が振るわず、経費率も悪化したため収益性を圧迫した。

. 2014年上期の振り返り

# 2014年売上高前年対比率 月次推移



2014年12月期 第2四半期累計 売上高前年同期比

全店 10.7%  
 既存店 7.5%

2014年閉鎖店舗

- ・デカダンス ドュ ショコラ渋谷マークシティ
- ・カフェ ラ・ボエム恵比寿

業界全体の数値は、  
 一般社団法人日本フードサービス協会のデータを参考しております。

# 2014年上期 全店売上実績と前年比

## 国内事業/業態別

### 売上高

4,634百万円 (昨年同期対比 552百万円)

### 営業損失

57百万円 (昨年同期対比 205百万円)

(単位:百万円)

2014年12月期 第2四半期累計	合計
売上高	4,634
全店前年比	-10.7%
既存店前年比	-7.8%
営業利益	(57)

ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	デカダンス	ウェディング	ZPB	本部 販管費
1,467	186	1,147	1,211	277	106	100	132	0	-
-12.6%	-20.2%	-3.3%	1.0%	-20.0%	-55.0%	-13.2%	-28.5%	-100.0%	-
-12.3%	-13.3%	-3.4%	1.0%	-20.0%	-2.1%	-2.9%	-28.5%	-	-
92	(33)	53	171	(28)	15	2	(8)	0	(327)

2013年12月期 第2四半期累計	合計
売上高	5,187
営業利益	134

ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	デカダンス	ウェディング	ZPB	本部 販管費
1,679	234	1,186	1,199	346	235	115	185	4	-
154	(13)	119	151	19	17	(5)	11	(1)	(317)

2014年 デカダンス ドュ ショコラ渋谷マークシティ、カフェ ラ・ボエム恵比寿 を閉鎖。デカダンス ドュ ショコラ銀座、モンスーンカフェ表参道を新規出店。

## 海外事業(米国)/店舗別

### 売上高

3,005千ドル (昨年同期対比 187千ドル)

### 営業損失

685千ドル (昨年同期対比 401千ドル)

(単位:千USD)

2014年12月期 第2四半期累計	合計
売上高	3,005
前年比	-5.9%
営業利益	(685)

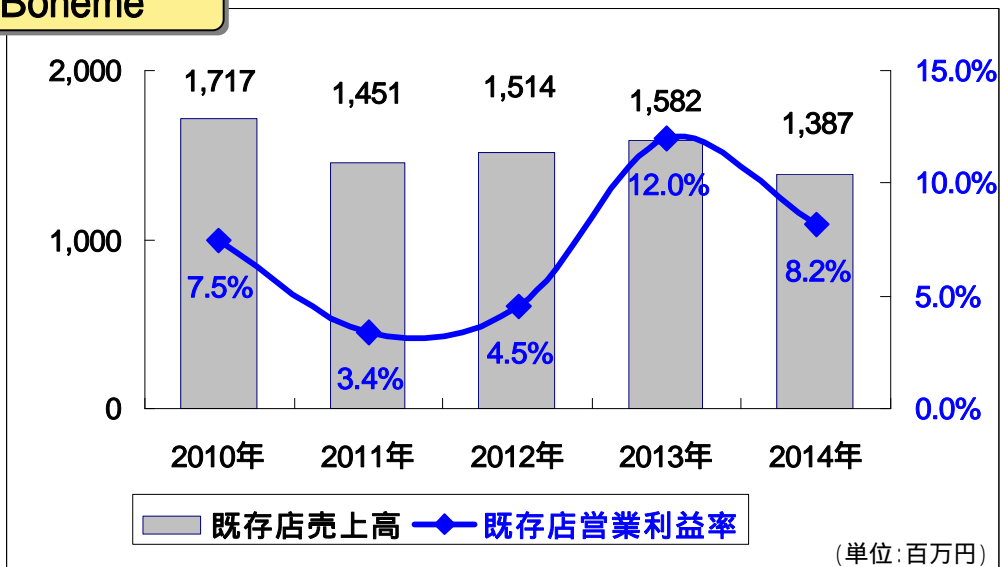
ラ・ボエム	モンスーン	権八 ピバリーヒルズ	権八 トランス	本部販管費
687	1,103	-	1,215	0
4.1%	-15.9%	-	-0.5%	-
(130)	(154)	-	(82)	(319)

2013年12月期 第2四半期累計	合計
売上高	3,192
営業利益	(284)

ラ・ボエム	モンスーン	権八 ピバリーヒルズ	権八 トランス	本部販管費
660	1,311	0	1,221	0
(0)	30	(5)	4	(313)

# 国内コンセプト別 既存店売上高・営業利益の推移 -カフェ ラ・ボエム & ゼスト キャンティナー-

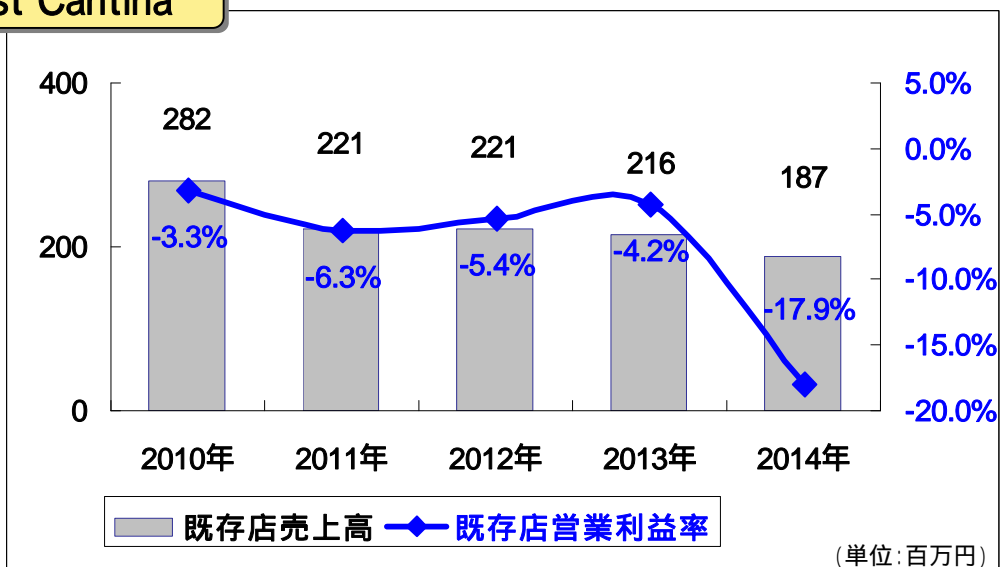
## La Boheme



【前年対比】  
 既存店売上高 12.3%  
 (自由が丘店を除くと 9.1%)  
 原材料費率 0.4ポイント悪化  
 労務費率 0.3ポイント悪化  
 店舗経費率 1.5ポイント悪化  
 営業利益率 3.8ポイント悪化

【2014年上期】  
 ・不採算店の恵比寿店を閉鎖  
 ・自由が丘店は火災のため4月初旬より営業停止

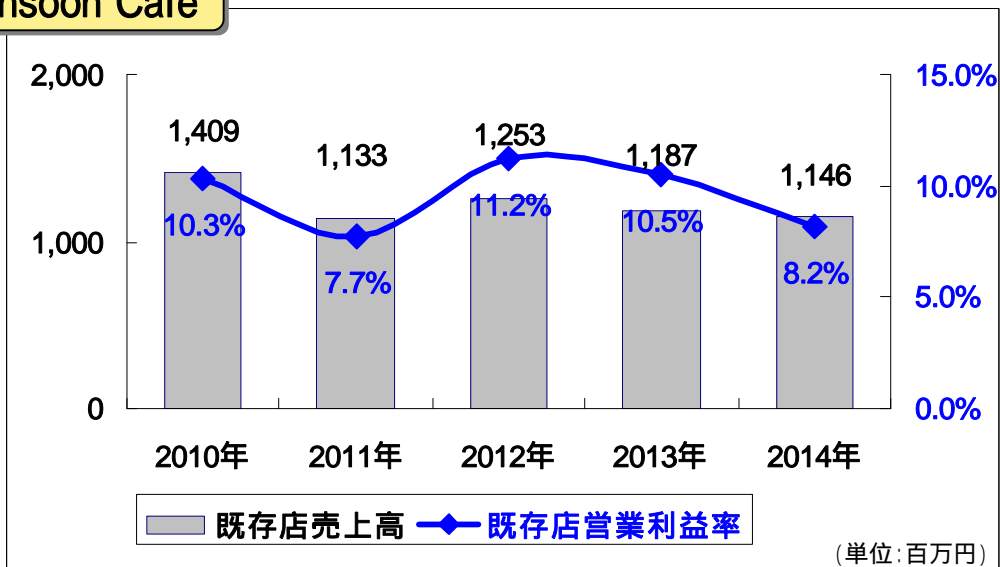
## Zest Cantina



【前年対比】  
 既存店売上高 13.3%  
 原材料費率 3.4ポイント悪化  
 労務費率 5.5ポイント悪化  
 店舗経費率 2.5ポイント悪化  
 営業利益率 13.7ポイント悪化

# 国内コンセプト別 既存店売上高・営業利益の推移 - モンスーンカフェ & 権八 -

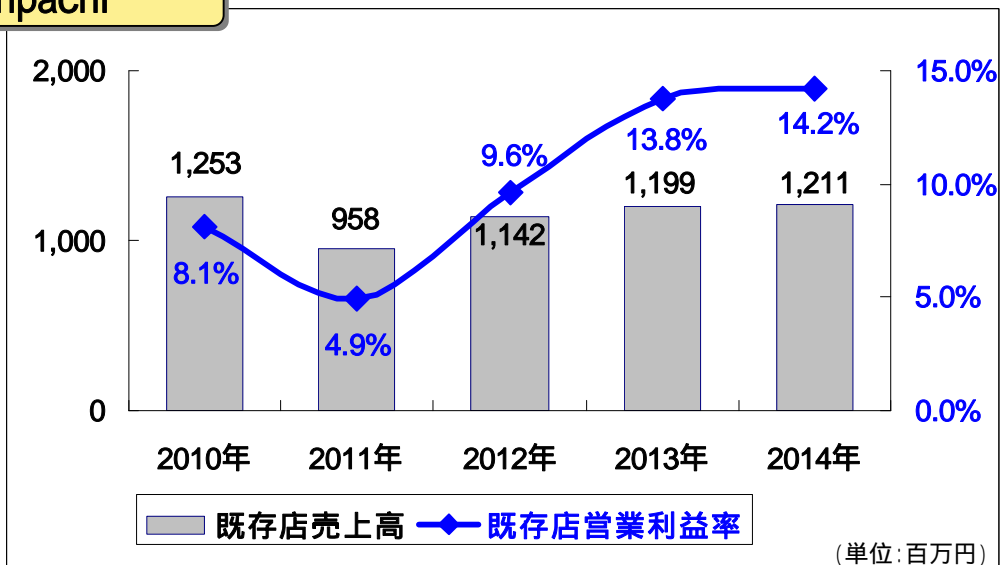
## Monsoon Cafe



【前年対比】  
 既存店売上高 3.4%  
 原材料費率 1.1ポイント悪化  
 労務費率 0.3ポイント悪化  
 店舗経費率 0.8ポイント悪化  
 営業利益率 2.3ポイント悪化

【2014年上期】  
 ・6月30日に表参道店をグランドオープン

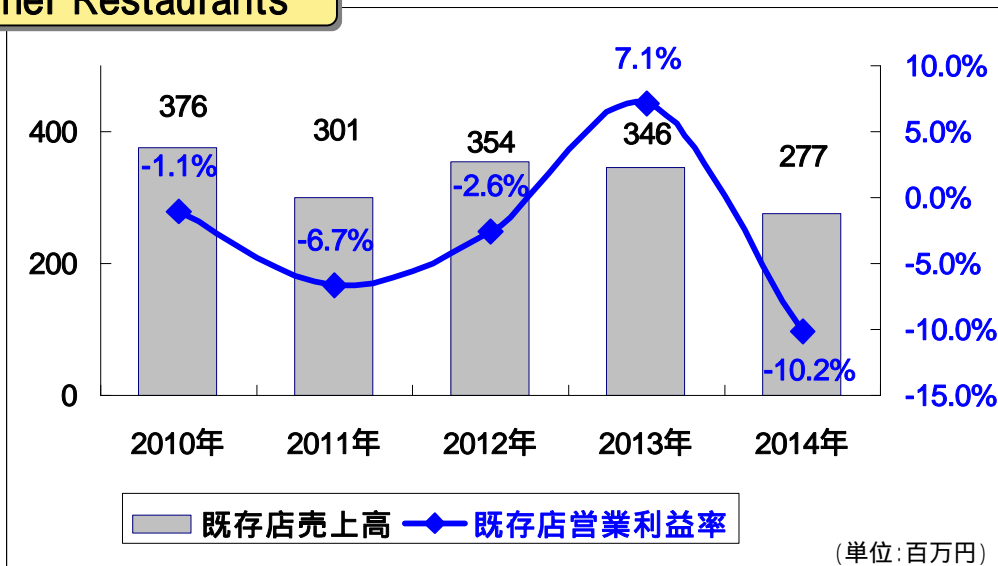
## Gonpachi



【前年対比】  
 既存店売上高 +1.0%  
 原材料費率 0.5ポイント改善  
 労務費率 前年同等  
 店舗経費率 0.3ポイント悪化  
 営業利益率 0.4ポイント改善

# 国内コンセプト別 既存店売上高・営業利益の推移 -ディナーレストラン & その他-

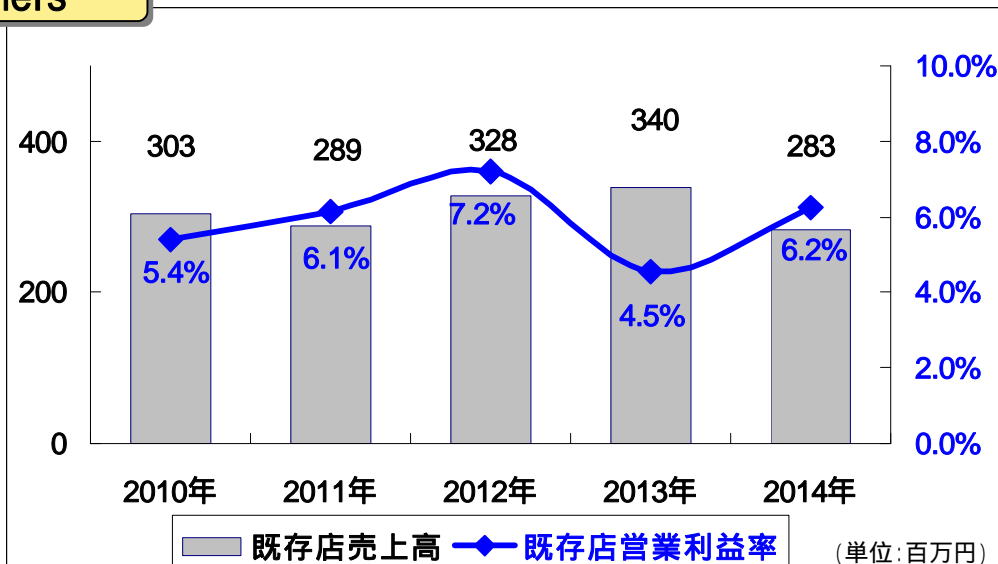
## Dinner Restaurants



【前年対比】

既存店売上高	20.0%
原材料費率	前年同等
労務費率	3.6ポイント悪化
店舗経費率	7.6ポイント悪化
営業利益率	17.3ポイント悪化

## Others



【売上高前年対比】

フードコロシアム那須	2.1%
ウェディングサロン	28.5%
デカダンス ドュ ショコラ	2.9%

【営業利益前年対比】

フードコロシアム那須	1.7ポイント悪化
ウェディングサロン	11.4ポイント悪化
デカダンス ドュ ショコラ	48.3ポイント改善

【2014年上期】

- ・デカダンス ドュ ショコラ渋谷マークシティを閉鎖
- ・銀座G-zone内にデカダンス ドュ ショコラ銀座店をオープン



## 2014年上期の振り返り

- **不採算店舗閉鎖・リニューアル・新店**

- 2月 デカダンス ドュ ショコラ銀座を出店
- 3月 賃貸借契約期間満了のためデカダンス ドュ ショコラ渋谷を閉鎖
- 4月 業績回復が見込めないためカフェ ラ・ボエム恵比寿を閉鎖
- 6月 モンスーンカフェ表参道を新規出店

- **料理・サービスの品質向上継続**

- 顧客の味覚に深く訴える魅力的なメニューの開発
- 高品質で健康的な食材の開拓と商品提案
- ホールオペレーションの改善を進め、顧客満足度のより一層の向上を目指す

- **採用・教育の強化継続**

- 店舗単位ではなく業態やエリア単位で効率的な採用・教育を実施

- **国内営業単位の細分化・効率化による収益向上継続**

- 経営幹部候補の育成

- **海外子会社(GDC)の業績改善**

- 新しいOperating Directorの就任

. 2014年下期の取り組み

## 2014年下期の取り組み

- **不採算店舗閉鎖・リニューアル・新店**
  - － 業績を鑑み既存店のブラッシュアップに集中
  - － 条件に合う立地があれば新規出店にも取り組む
- **料理・サービスの品質向上継続**
  - － 上期の取り組み継続
- **採用・教育の強化継続**
  - － 上期の取り組み継続
- **管理本部の組織強化**
  - － 採用部門の強化
  - － 価格を上げずに品質向上を可能とするための業務の内製化
- **国内営業単位の細分化・効率化による収益向上継続**
  - － 上期の取り組み継続
- **海外子会社(GDC)の業績改善**
  - － 上期の取り組み継続

## 參考資料

## 会社別実績概要

国内	2014年12月期 第2四半期累計						2013年12月期 第2四半期累計			
	実績		当初計画				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	4,634	100.0%	4,843	100.0%	(208)	-4.3%	5,187	100.0%	(553)	-10.7%
営業利益	(57)	-1.2%	51	1.1%	(109)	-	134	2.6%	(191)	-
経常利益	(82)	-1.8%	52	1.1%	(135)	-	140	2.7%	(222)	-
当期純利益	(98)	-2.1%	45	0.9%	(144)	-	104	2.0%	(202)	-

(単位:百万円)

米国	2014年12月期 第2四半期累計						2013年12月期 第2四半期累計			
	実績		当初計画				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	304	100.0%	346	100.0%	(41)	-12.1%	314	100.0%	(10)	-3.2%
営業利益	(69)	-22.8%	(23)	-6.7%	(46)	-	(28)	-8.9%	(41)	-
経常利益	(71)	-23.4%	(23)	-6.7%	(48)	-	(6)	-2.0%	(64)	-
当期純利益	(71)	-23.4%	(23)	-6.7%	(48)	-	294	93.5%	(365)	-

(単位:百万円)

上記は連結修正前の会社別数値です。

# 会社別予算概要

国内	2014年12月期 通期計画						2013年12月期 通期実績			
	修正業績予想		当初計画				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	9,659	100.0%	9,849	100.0%	(189)	-1.9%	10,279	100.0%	(620)	-6.0%
営業利益	46	0.5%	101	1.0%	(54)	-54.0%	259	2.5%	(213)	-
経常利益	23	0.2%	104	1.1%	(80)	-77.3%	300	2.9%	(277)	-
当期純利益	0	0.0%	90	0.9%	(89)	-99.4%	129	1.3%	(129)	-

(単位:百万円)

米国	2014年12月期 通期計画						2013年12月期 通期実績			
	修正業績予想		当初計画				実績			
		構成比		構成比	差異			構成比	差異	
売上高	631	100.0%	686	100.0%	(54)	-8.0%	652	100.0%	(20)	-3.1%
営業利益	(95)	-15.2%	(50)	-7.3%	(45)	-	(89)	-13.7%	(6)	-
経常利益	(97)	-15.4%	(50)	-7.3%	(47)	-	(65)	-10.0%	(32)	-
当期純利益	(97)	-15.4%	(50)	-7.3%	(47)	-	256	39.3%	(353)	-

(単位:百万円)

想定為替レート: JPY/USD=101.36

上記は連結修正前の会社別数値です。

## 損益計算書概要 - 国内

2014年12月期 第2四半期累計	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	その他	本部
売上高	4,634	1,467	186	1,147	1,211	277	106	238	
全店前年比	-10.7%	-12.6%	-20.2%	-3.3%	1.0%	-20.0%	-55.0%	-21.9%	
売上原価	4,292	1,335	212	1,072	1,023	302	89	230	25
売上総利益	342	132	(25)	75	187	(25)	16	8	(25)
販管費	399	39	7	22	15	2	0	9	302
営業利益	(57)	92	(33)	53	171	(28)	15	(1)	(327)
営業利益率	-1.2%	6.3%	-17.9%	4.6%	14.2%	-10.2%	14.6%	-0.5%	
店舗数	49	19	4	12	7	4	1	2	

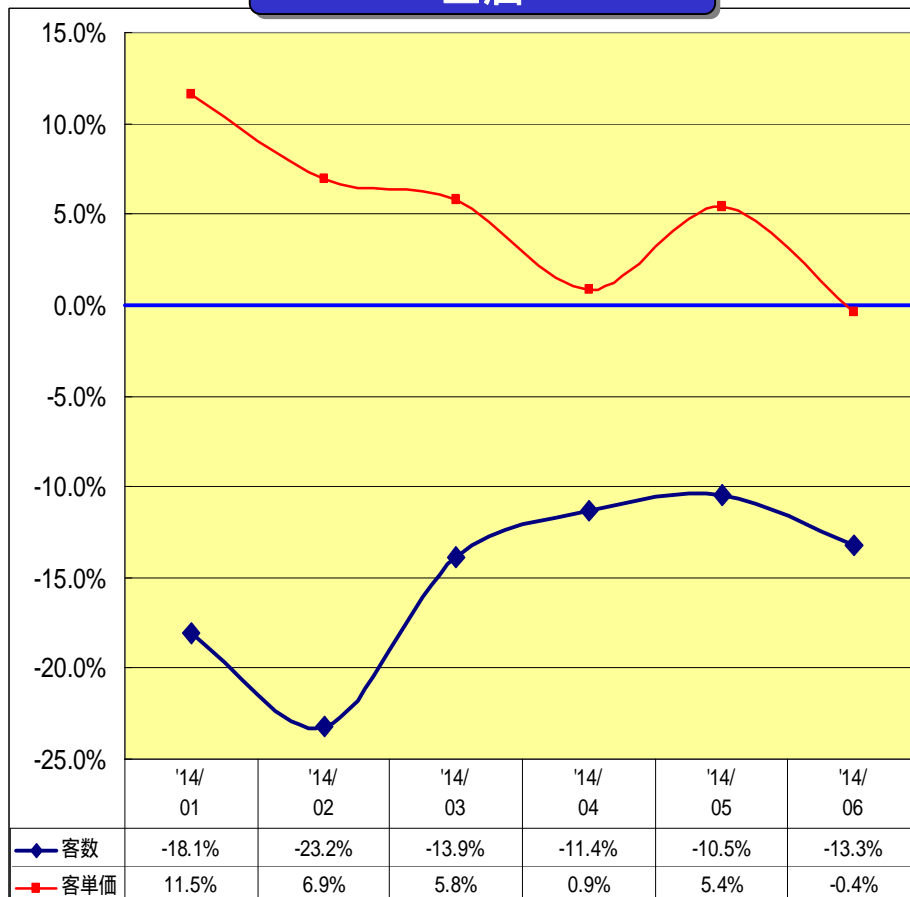
2013年12月期 第2四半期累計	合計	ラ・ボエム	ゼスト	モンスーン	権八	Dinner	FC	その他	本部
売上高	5,187	1,679	234	1,186	1,199	346	235	305	
売上原価	4,609	1,477	237	1,039	1,018	318	213	286	17
売上総利益	577	201	(2)	146	180	27	21	18	(17)
販管費	442	47	11	26	29	8	4	14	300
営業利益	134	154	(13)	119	151	19	17	4	(317)
営業利益率	2.6%	9.2%	-5.9%	10.1%	12.6%	5.6%	7.4%	1.3%	
店舗数	49	20	4	11	7	4	1	2	

(単位:百万円)

その他は、ウェディング部門・デザート部門・フランチャイズ部門の合計値です。

# 客数と客単価の前年同期比推移(国内)

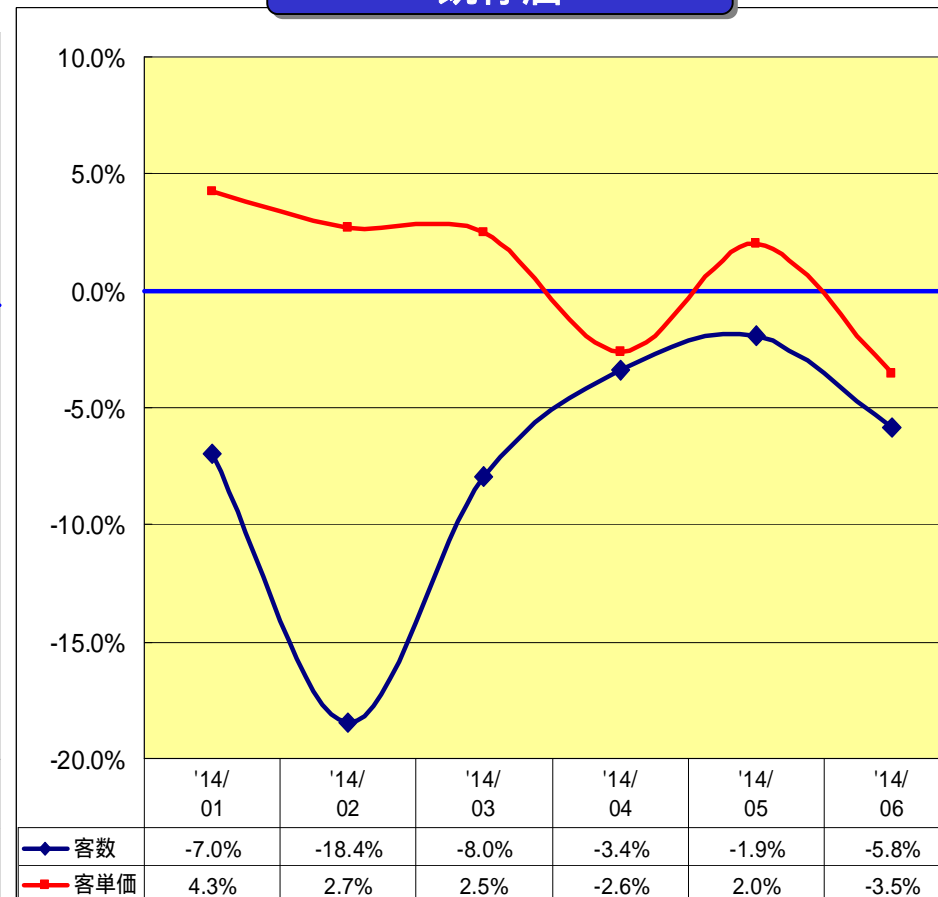
## 全店



2014年第2四半期累計期間

客数 14.8%・客単価 +4.8%

## 既存店



2014年第2四半期累計期間

客数 7.2%・客単価 +0.7%



## 損益計算書概要 - 連結子会社(米国)

2014年12月期第2四半期累計							
	ラ・ボエム	モンスーン	権八 ビバリーヒルズ	権八トランス	本部	合計	
売上高	687	1,103	-	1,215	0	3,005	100.0%
売上原価	817	1,257	-	1,298	0	3,371	112.2%
売上総利益	(130)	(154)	-	(82)	0	(366)	-12.2%
販管費	0	0	-	0	319	319	10.6%
営業利益	(130)	(154)	-	(82)	(319)	(685)	-22.8%

2013年12月期第2四半期累計							
	ラ・ボエム	モンスーン	権八 ビバリーヒルズ	権八トランス	本部	合計	
売上高	660	1,311	0	1,221	0	3,192	100.0%
売上原価	660	1,282	5	1,217	(0)	3,163	99.1%
売上総利益	(0)	30	(5)	4	0	29	0.9%
販管費	0	0	0	0	313	313	9.8%
営業利益	(0)	30	(5)	4	(313)	(284)	-8.9%

(単位:千ドル)

上記は業績管理用の決算整理前数値です。

## 2014年12月期 第2四半期累計 赤字店舗一覧

店舗名	2014年第2四半期累計	
	売上	営業利益
タブローズ	57,962	-16,496
ゼストキャンティーナ G-Zone銀座	62,456	-13,856
レガート	135,379	-10,326
デカダンスデュ ショコラ 銀座	22,824	-9,810
LB8	44,083	-8,481
ゼストキャンティーナ 西麻布	26,601	-7,122
カフェ ラ・ボエム 渋谷	40,494	-5,562
カフェ ラ・ボエム お台場	97,773	-5,449
カフェ ラ・ボエム 恵比寿	13,577	-5,237
LB7	23,063	-5,183
モンスーンカフェ 麻布十番	42,608	-5,094
ゼストキャンティーナ お台場	58,559	-4,915
ラ・ボエムクアリタ 天神	47,677	-4,578
SUSHI権八 銀座	28,749	-3,898
タブローズラウンジ	38,864	-3,670
炭焼き権八 桜新町	32,808	-3,586
カフェ ラ・ボエム G-Zone銀座	99,504	-2,591
ゼストキャンティーナ 渋谷	39,272	-1,686
ウェディングサロン	132,326	-1,441
モンスーンカフェ サンタモニカ	111,781	-10,936
カフェ ラ・ボエム ロサンゼルス	69,591	-10,297
権八 トーランス	123,193	-3,221

(単位:千円)

為替レート 2014/6/30  
JPY/USD 101.36

「カフェ ラ・ボエム恵比寿」は2014年4月6日をもって閉店しました。



#### **注意事項**

本資料における将来に関する事項は、本資料の発表日現在において入手可能な情報および業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日における仮定を前提としております。

This document contains forward-looking statements which represent the Company's expectations or beliefs concerning future events. The Company's actual results could differ materially from those stated or implied in the forward-looking statements herein.



代表取締役社長 : 長谷川 耕造

取締役経営管理本部長 : 山下 優子

取締役総料理長 : 小林 庸磨

執行役員最高財務責任者 : 中尾 慎太郎

TEL:03-5469-3223